

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	名 称	株式会社	
	住 所	滋賀県彦根市長曾根南町438 テラスビル2F	
測定対象建物の概要			
建物の名称		邸 新築工事	
所在地		滋賀県彦根市	
竣工年月日		2016	
工法及び構造		在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m^2	
	1階床面積	69.62 m^2	
	2階床面積	63.00 m^2	
	3階床面積	- m^2	
	延べ床面積	112.62 m^2 …(A)	
開口部の仕様		窓	単層(引き違い・外開き・内開き)
		玄関	外開き戸
気密層の仕様			
建物概要図		別紙添付図面の通り	
通気量測定位置		節付平面図に示す	
測定時の建物条件			
	部位	方法	有無及び状況の確認
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック施錠だけ	有
2	天井・床下詰め口	普通に閉めた状態	有
3	郵便受け	普通に閉めた状態	有
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	無
5	基礎と床の裏方を断熱している 地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	無
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	無
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	無
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	無
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	無
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	有
11	集中換気システムの給排気 ダクトの屋外側出入口	シャッター閉または目張り	有
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	有
測定対象外にした部分(空間)の名称			
測定対象外にした部分で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m^2 …(B)	
吹抜け・床下・小室裏など測定対象の相対床面積		14.41 m^2 …(C)	
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		$S = A - B + C = 127.03 \text{ } m^2$	

住宅の気密性能試験結果(2)

測定方法・測定装置

測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 質量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型

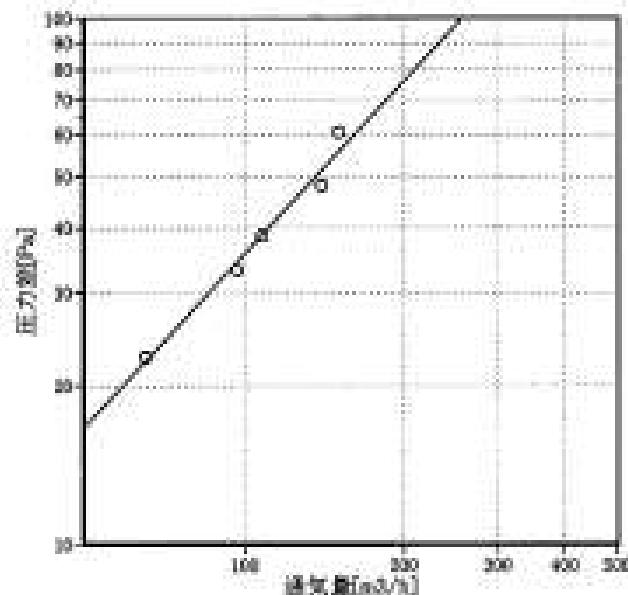
測定結果

試験日時	2016年6月7日 9時00分									
測定時の環境	天候	雨				気圧	hPa			
	気温	・室内	22.3 ℃			風速	m/s			
		・外気	18.7 ℃			風向	風速測定位置			

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP(Pa)	22.7	33.3	38.7	48.0	60.4					
通気量: Q(m³/h)	65	97	108	140	150					

通気特性	通気特性式 ($Q = a \cdot \Delta P^{1/n}$)	
	・ ΔP=9.8Paにおける通気量	$Q_{9.8} =$ 31.0 m³/h
	・ 隙間特性値	$n =$ 1.10
	・ 通気率	$a =$ 3.9 m³/h

相当隙間面積	係数	$b = 0.627 \rho^{-1/4} a$	0.600
	総相当隙間面積(cm²)	$a \Delta = Q_{9.8} \times b =$	21
	相当隙間面積(cm²/m²)	$C = a \Delta / S =$	0.2



測定機関及び測定者

測定機関	株式会社 マーブックス
測定者	高橋 宏